

# 「群馬県立女子大学 大学案内（2027年度～2029年度用）」作成委託業務 仕様書

## 1 基本コンセプト

(1) 大学像
ア 群馬県立女子大学（以下、本学）は「知性を育む場である」ことを示す。 少人数教育によりきめ細やかな教育を実施していることや、教員の研究紹介、教員と学生との対話などの記事を通じて、大学の全体像を知的な雰囲気とともに示す。  【キーワード】「少人数教育（ゆえの学生と教職員の距離の近さ）」
イ 「地域に飛び出す、世界に飛び出す、学びの場」であることを示す。 本学は地域と連携することを重視する大学であることを前面に出す。例えば、本学の地域との協働プロジェクトの事例をなるべく具体的に示し、高校生にアピールできるようにする（「都会的ではない」「周りに娯楽がない」などの要素もいたずらに隠そうとするよりも、あえて大学の個性、魅力として逆説的に示す手法もあるだろう）。併せて、「留学」を積極的に支援していることも打ち出す。  【キーワード】「地域連携」「留学」
(2) 学生像
ア 本学が求めている学生は「自立した積極的な女性」である。  【キーワード】「自立」「実践力・実行力」
イ 本学学生を表す言葉として「堅実さ、実直さ」もある。若者らしい元気の良さ、明るさ、前向きさといった印象も出せるよう工夫する。  【キーワード】「堅実さ」「実直さ」「若者らしい前向きさ」
(3) その他（ページ構成のアイデア例）
本学は、未来を拓き、そして未来を志向する場であることをポジティブなトーンで示す。  (案) ・「県女のリアル」卒業生、在学生在が本音で語り合う (例：卒業間もないまだ若い人たちだけではなく、卒業後それぞれの道で長年キャリアを重ね、社会でプロフェッショナルに活躍している方たちにも登場してもらい、本学卒業生の未来像、姿が高校生たちにイメージできるようなページをつくる 等)。 ・「対話／会話」学長と卒業生、学長と在学生在が語り合う。 ・「研究室訪問」特色のある研究、教育業績を紹介する。 ・「地域連携」地域との協働の取り組みを大きく扱う。

#### (4) 留意事項

- ・本大学案内の最大の「読者」である高校生の視点に立って、高校生が求める情報や雰囲気  
をわかりやすく表現できるようにする。
- ・本学のアドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを  
読み、教育方針、教育理念を反映させる。
- ・本学公式ウェブサイトとの棲み分けや共存、スマートフォンとの連携など、紙の大学案内  
とオンラインメディアとの効果的なシナジーも意識する。  
(例：大学案内誌面上の二次元バーコードからインターネット上の関連コンテンツにリン  
クさせるページを作るなど、オンラインとの連携の可能性を意識したページ構成)。
- ・本学の「今」をリアルに映し出すことを意識した構成にする。

## 2 仕様

- (1) サイズ A4判 縦置き 無線綴じ(くるみ綴じ) 製本
- (2) 印刷方法 オフセット印刷
- (3) 色数 4色、両面フルカラー
- (4) ページ数 本文 64 ページ以上(表紙及び裏表紙を含まず)
- (5) 紙質 マットコート紙 菊判 62.5 kg又は同等程度以上のもの  
表紙及び裏表紙はラミネート加工
- (6) その他
  - ・写真点数 目安 200 点程度(レイアウト等メリハリをつける)。
  - ・撮影は事業者が行うこと。撮影に要する期間は、予備の日程を含めておよそ3週間程度を見込  
むこと。
  - ・撮影対象者の選定、本人承諾及び日程調整等は本学側にて行う。
  - ・本学の施設等を撮影したデータを用いてバーチャルツアーを作成し、本学ウェブサイト上で  
公開できるようにすること。
  - ・本文原稿データは Word 形式で提供する。
  - ・その他詳細は、協議により別途定めることとする。
- (7) 発行部数 8,000 部